

# 放射能測定について

東日本大震災に伴う事故により、土壌、湖沼、河川、水道水、農水産物等への放射性物質の拡散が問題となっています。当社ではこれらに含まれる放射性物質の測定を行います。

放射性物質の測定は、きちんと精度管理された高精度な機器が必要です。当社では、現地調査(現地測定、試料採取など)から分析・測定まで一貫して行うことができ、精度および信頼性の高いデータを提供しています。当社は、放射性物質の濃度測定および空間線量率の測定に関して、国際的認証であるISO/IEC17025を取得しています。

## ゲルマニウム半導体検出器等を用いたガンマ線放射能測定

### 【測定対象】

- 食品〔水産物、農産物及び加工食品 等〕
- 水道水
- 環境水〔河川水、地下水、海水、プール等水浴場の水、農業用水(ため池 他) 等〕
- 土壌、底質〔川や海の底の泥〕、汚泥、灰 等
- 排ガス
- 生体試料〔血液、尿、母乳〕

### 【測定項目】

- ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線放出核種の測定
  - 放射性ストロンチウム90
- ※その他の放射性核種の測定につきましては、ご相談ください。

当社は、通常のゲルマニウム半導体検出器に比べ、高い検出効率を持ち、低濃度まで測定できるウェル型ゲルマニウム半導体検出器を導入しており、生体試料など少量の試料の測定も可能です。



ゲルマニウム半導体検出器



内部



ウェル型ゲルマニウム半導体検出器

## NaIシンチレーションサーベイメータを用いた放射能(空間線量)測定

### 【測定対象】

- 土地の放射能汚染調査
- 輸出をひかえた食品、機材、コンテナ
- 廃棄物 などさまざまな媒体

### 【測定項目】

- 空間線量



NaIシンチレーションサーベイメータ

## 食品中の放射性物質に係る基準値

核種	放射性セシウムの新基準値(Bq/kg) (2012年4月施行)	
放射性セシウム (セシウム134及び セシウム137の総和)	飲料水	10
	牛乳	50
	一般食品	100
	乳児用食品	50

### 当社では以下のマニュアルに従い測定いたします

#### ■ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線放射能測定

- ・「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」(1992年 文部科学省)
- ・「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」(1992年改訂 文部科学省)
- ・「水道水等の放射能測定マニュアル」(2011年 厚生労働省健康局水道課)
- ・「緊急時における食品の放射能測定マニュアル」(2002年 厚生労働省医薬局食品保健部監視安全課)
- ・「食品中の放射性物質の試験法」(2011年 食安発第0315第4号)

#### ■低バックグラウンドβ線測定装置を用いたストロンチウム90の測定

- ・「放射性ストロンチウムの分析法」(2003年改訂 文部科学省)

#### ■NaIシンチレーションサーベイメータの現地測定

- ・除染用ガイドライン(第2版)(2013年3月 環境省)

## 業務実績

これまで、官庁・教育委員会等から数多くの測定業務の依頼をいただいています。

【主な受注機関】国土交通省、農林水産省、環境省、福島県等

## お問い合わせ先

営業本部

環境測定事業本部 環境測定事業部 環境化学部

TEL : 03-4544-7606

TEL : 03-4544-7609

E-mail : [idea-quay@ideacon.jp](mailto:idea-quay@ideacon.jp)

